

お世話になっております。

みなさんが信号のない横断歩道を渡る際、クルマはどの程度停止してくれると感じていますでしょうか。日本自動車連盟（J A F）が実施した昨年の調査結果によると、歩行者が横断歩道を渡ろうとしている時に、一時停止したクルマは全国平均で17.1%だったそうです。一昨年の調査結果に比べ8.5ポイント向上しましたが、未だに8割以上の車が一時停止しないということになります。

J A Fによる発表内容は、以下URLをご参照

<https://jaf.or.jp/common/news/2019/20191010-01>

道路交通法第38条では「横断歩道等における歩行者等の優先」が規定され、横断歩道を渡ろうとする歩行者がいる場合には一時停止をし、その進行を妨げてはいけなくなっています。

それにもかかわらず、このような調査結果です。

筆者も海外に行く度に、歩行者に対する配慮という点で"日本は先進国ではない"とつくづく感じます。今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されることもあり、海外から多くの方が来日します。"おもてなしの国"が看板倒れにならないように、ドライバーには留意してもらいたいものです。

では、横断歩道で優先される歩行者の立場では、どのような点に留意すべきでしょうか。

J A Fが2017年に全国の自動車ユーザーを対象に実施したインターネットアンケートでは、「歩行者がどのようなことを実践すれば、ドライバーは一時停止してくれるか？」という設問に、約8割が「歩行者がドライバーを見て、手を挙げるなどジェスチャーする」と回答しました。このような歩行者の協力、ドライバーとのコミュニケーションがあれば、安全に横断歩道を渡ることができそうです。

生徒の皆さんにも実行していただくよう、是非ご指導をお願いします。

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

---

本メルマガへのご登録内容の編集・解除は、下記よりお願いします。

▼登録内容編集

<https://matomete-mail.com/bm/p/f/tf.php?id=149239601>

過去に配信したメルマガは、以下 URL よりご覧になれます。 ※前月までのバックナンバーを追加しました。

▼バックナンバー

<http://www.jaef.or.jp/7-mail-magazine/index.htm>